平成31年 第2回別海町教育委員会議 会議録

- 1 開催日時 平成31年3月4日(月)
午前10時30分から午前11時20分まで
- 2 開催場所 別海町役場 町議会第2委員会室
- 3 出席者 (4名)

教育長	伊藤多加志
教育委員	大塚保男
教育委員	木村江里
教育委員	粥川一芳
- 4 出席職員 (17名)

部長	山田一志
部次長	石川誠
指導主幹	住吉幹城
指導参事	根本涉
学務課長	入倉伸顕
学務課主幹	谷村将志
学務課主査	佐藤亮
学務課主査	大山晋作
生涯学習課主幹	佐々木いづみ
生涯学習課主査	戸田博史
生涯学習課主査	立澤雅彦
中央公民館長	内山宏
中央公民館副館長	浦山佳代子
西公民館長	田村康行
東公民館長	福原義人
東公民館副館長	小村茂
図書館長	千葉宏
- 5 議事日程 議案第1号 平成30年度教育費予算の補正について
議案第2号 平成31年度教育費予算について
協議第1号 別海町奨学資金償還者の償還期間延長について

－【開 会】－

伊藤教育長

ただいまから平成31年第2回の別海町教育委員会会議を開会いたします。

本日の出席者は4名ですので、別海町教育委員会会議規則第5条の定足数に達していますので、会議は成立いたします。

開会に当たり、私から一言ご挨拶申し上げます。

本日は、ご多用の中お集まりいただきまして、誠にありがとうございます。

先日、3月1日、別海高等学校の卒業証書授与式と農業特別専攻科修了証書授与式が行われました。

ご出席いただきました委員の皆様、ありがとうございました。

今年は、84名の卒業生でした。厳粛な雰囲気の中で行われ、生徒たちも落ち着いて、とてもよい卒業式でした。

別海町で、小学校、中学校、高校と、しっかりと成長してきていることが感じられました。

また、専攻科では、6名が修了証書を受け取りました。働きながら、2年間学び続けた学生たちの、酪農への熱意を感じました。

これから、幼稚園の卒園式、小学校・中学校の卒業式が行われます。委員の皆様には、お忙しい中、出席していただくこととなりますが、どうぞよろしくお願いいたします。

それでは、本日の日程に入ります。よろしくお願いいたします。

－【前回会議録の承認】－

伊藤教育長

日程第2、前回会議録の承認に入ります。

平成31年第1回の会議録について、事前に各委員さんに事務局から送付しておりますので、訂正御意見等ありましたら発言をお願いいたします。

(「なし」の声あり)

伊藤教育長

なければ、会議録について承認することとしてよろしいですか。

(「はい」の声あり)

伊藤教育長

平成31年第1回の会議録を承認することといたします。

－【報 告】－

伊藤教育長

それでは日程第3報告に入ります。

2月18日に開催されました第1回教育委員会会議から本日までの行事や実施事業等について事務局から報告願います。

教育部長

2月18日に開催されました、第1回教育委員会会議以降から本日までの主な行事や実施事業等について報告いたします。

2月18日午前10時から、第1回教育委員会議が行われました。

2月19日午後1時から、第4回別海町社会教育委員の会議兼ねて別海町公民館運営審議会が行われました。

2月20日、中標津町役場にて、午前10時から第4回根室管内市町教育委員会教育長会議、午前11時30分から第14地区教科用図書第4回採択教育委員会協議会が行われました。

2月21日午後1時30分から、定例教頭会議が行われました。

2月22日午前10時から第1回全員協議会が行われました。

同日、午後3時から、上西春別中学校にて、第2回上西春別保幼小中交流研究会、教育長学校出前トークが行われました。

2月26日午前10時から、第2回総務文教常任委員会が行われました。

2月27日午前10時から西春別平成寿大学修了式が行われました。

同日、西春別小学校にて、給食一品『まごは(わ) やさしい』コンテストの表彰式と試食会が行われました。

同日午後4時30分から、第22回北海道子どもかるた大会出場結果報告の表敬訪問がありました。

3月1日午前9時50分から、別海高等学校にて、平成30年度卒業証書授与式、午後1時30分から、農業特別専攻科第46回修了証書授与式が行われました。

3月2日午後3時から、中標津トーヨーグランドホテルにて、平成30年度根室管内小中学校校長会退職校長感謝状贈呈式、激励会が行われました。

以上で報告を終わります。

－【議 事】－

伊藤教育長

それでは、これから日程第4議事に入ります。

議案第1号平成30年度教育費予算の補正について事務局から説明願います。

教育部長

議案第1号平成30年度教育費予算の補正について、皆様にお配りした平成30年度教育費補正予算資料により御説明いたします。

3月の補正につきましては、ほとんどの事業の確定、執行残及び精査等に伴う、減額補正となっておりますので、それ以外の理由による主なものをご説明します。

それでは、資料の1ページをお開きください。

まず、歳入です。

12款 分担金及び負担金 2項 4目 幼稚園費負担金 1万2千

円の増は、里帰り出産に係る広域入所負担金の増。

次に、13款 使用料及び手数料 1項 7目 学校教育使用料 千円の増額は行政財産使用料の増額。

14款 1項 4目 中学校費負担金 89万4千円の増は、学校施設整備費負担金の見込額増によるものです。

3節 中学校費補助金 1万7千円増は修学旅行費援助費補助金の概算交付見込みによるものです。

次に、16款 財産収入 2項 2目 物品売払収入 151万1千円の増は、旧上西春別中学校校舎・講堂解体に伴う、金属くず売り払い収入の増によるものです。

14款 国庫支出金 2項 6目 保健体育費補助金 58万1千円の増は、事業費確定によるものです。

13款 使用料及び手数料 1項 7目 社会教育使用料 2万円の増は、西公民館使用料の見込み増によるものです。

17款 寄附金、1項 4目 社会教育費寄付金 10万円の増は、図書購入費寄付金によるもので、寺井建設さんから寄付をいただいたものです。

教育委員会の歳入全体で、4,164万円の減額補正になっております。

次に、歳出です。3ページをお開きください。

1段目、10款 総務費 1項 16目 負担金補助及び交付金、385万9千円の増は、別海高等学校通学費助成金であり、利用生徒の増加に伴う執行見込みの増によるものです。

8ページをお開きください。

1段目、2款 教育費 5項 8目 備品購入費 10万円の増は、先ほど歳入でもありましたが、寄付による図書の購入をするための図書費増額によるものです。

ただいま説明を申し上げました以外につきましては、それぞれ備考欄に記載されているとおり、全て事務・事業の執行見込み及び確定による執行残、また、精査等による減額です。

別海高校支援策の総務費を含む教育委員会の歳出全体で、4,055万7千円の減額補正となり、補正後の総務費を含む、教育費全体の額は、24億7,930万4千円となっております。

概略については以上ですが、この後御質問の回答につきましては、各所管から説明をさせていただきます。以上です。

ありがとうございました。

内容説明が終わりましたので、ご質問ご意見等がありましたらお受け
します。

(「なし」の声あり)

伊藤教育長

御質問等がなければ採決いたします。

議案第1号について、原案のとおり可決することにご異議ありませ
んか。

(「異議なし」の声あり)

伊藤教育長

異議がないようですので、議案第1号について原案のとおり決定す
ることといたします。

次に、議案第2号平成31年度教育費予算について事務局から説明願
います。

教育部長

それでは議案第2号、平成31年度教育費予算について、私から概略
について説明いたします。

別冊資料の平成31年度教育費予算の1ページをお開き下さい。

まず、歳入です。

13款 分担金及び負担金、9,399万2千円は学校給食費の負担金
です。

14款 使用料及び手数料1,042万3千円は、認定こども園保育料
及び各公民館使用料となっております。

15款 国庫支出金 2億8,022万8千円は、主に野付小学校改修
工事、スクールバスの購入、学校給食センターの改築事業、生涯学習セ
ンター整備事業に伴う補助金です。

16款 道支出金 111万8千円は、2項 道補助金62万円が町
指定文化財保存整備事業に伴う補助金となっており、3項 道委託金 4
9万8千円は、スクールソーシャルワーカー委託金です。

17款 財産収入 846万8千円は教員住宅使用料が主なものです。

21款 諸収入 3,442万1千円は、3項 貸付金元利収入、84
0万2千円が奨学金の償還金で、5項 雑入2,601万9千円が、社会
保険料の自己負担及びスポーツ振興くじ助成金が主なものとなります。

22款 町債 6億5,830万円は、野付小学校改修工事、スクール
バス購入、学校給食センターの改築事業と厨房機器設備整備に伴う町債
となっております。

以上、歳入合計で10億8,695万円となり、前年と比較しますと1
億9,293万6千円の減となります。

次に、歳出です。3ページをお開きください。

2款 総務費 1項 総務管理費 16目 諸費 4,068万9千円。

こちらにつきましては、別海高等学校教育支援事業に係る予算で、これまで教育費の科目で事業実施をしておりました、別海高校生徒の海外研修派遣費補助、部活動等派遣費補助事業を組み入れたことと、通学費助成の増額により対前年度比で、1,182万円の増額となっております。

3款 民生費 2項 児童福祉費 1目 児童福祉総務費 480万円。

こちらについては、公民館で実施しております、乳幼児母親教育家庭教育級すくすく事業に係る予算であり、これまで教育費の科目で事業を実施していましたが、新年度から、地域子ども子育て支援事業の一つとして位置づけすることとし、新たに再事業化されましたので予算科目が民生費となり、対前年度比で480万円の増額となっております。

10款 教育費 1項 教育総務費 1目 教育委員会費 445万7千円。

2目 事務局費 1,182万9千円。

3目 教育指導費 3,650万9千円。

こちらは前年比592万1千円増額となっておりますが、外国青年招致事業のALTの2名増員による増と、生き抜く力アッププロジェクト事業の減が主な理由です。

4目 奨学金 1,068万円。

こちらは前年比で192万円の減額となっておりますが、奨学金利用人数の減が主な理由です。

次に、2項 小学校費 1目 学校管理費 1億4,077万1千円。

こちらは前年比1,956万2千円の減額となっておりますが、小学校教員住宅整備事業、それから小学校設備整備事業の減が主な理由です。

2目 教育振興費 2,110万9千円。こちらは213万1千円の減額となっておりますが、小学校コンピュータ整備事業の減と、小学校教師用指導書等購入事業の減が主な理由です。

3目 通学対策費 1億726万7千円。

こちらは、650万4千円の増となっておりますが、スクールバス購入事業とスクールバス運行経費のうち業務委託料の増が主な理由となっております。

4目 学校建設費 9,745万。

こちらは、9,250万3千円の増となっておりますが、小学校校舎等改修事業野付小学校屋体改修工事の実施が主な理由です。

続いて、3項 中学校費 1目 学校管理費 1億2,990万1千円。

こちらは2,065万5千円の減額となっておりますが、中学校教員

住宅整備事業の減が主な理由です。

2目 教育振興費 2,052万1千円。

3目 通学対策費 4,565万2千円。こちらは425万4千円の増となっておりますが、スクールバス運行経費の業務委託料の増が主な理由です。

学校建設費は、上西春別中学校の屋体改修工事が完了し、次年度予算計上はございませんので、廃目となります。

続いて、4項 幼稚園費 1目 幼稚園管理費 4,510万1千円。

こちら323万9千円の増。幼稚園の正職員の増が主な理由です。

続いて4ページに移ります。

2目 教育振興費 524万9千円。

続いて、5項 社会教育費 1目 社会教育総務費 1,396万5千円。

こちらは9,936万8千円の減となっておりますが、旧奥行臼駅通所の保存修理工事の完了による減と、先ほど総務費でも説明をしましたが、別海高等学校の海外視察研修事業の予算科目変更による減が主な理由です。

2目 生涯教育推進費 82万3千円。

3目 生涯教育学習費 129万5千円。

こちらは471万4千円の減となっておりますが、先ほど民生費でも説明を行いましたとおり、乳幼児母親教育家庭学級すくすく事業の予算科目の変更による減が主な理由です。

4目 青少年教育費 648万円。

45万8千円の増で、予算に大きな動きはありませんが、友好都市少年少女ふれあいの翼交流事業は次年度、枚方市への訪問となり増となります。

また、青少年芸術劇場開催事業については、隔年実施のため次年度開催は行いません。

増額で、182万2千円。減額で、117万1千円となり予算に大きな動きはありません。

次に、5目 中央公民館費 2,554万5千円。

それから、6目 東公民館費 1,117万9千円。

こちらは113万2千円の減となっておりますが、実施事業等の見直しによる減が主な理由です。

7目 西公民館費 1,312万8千円。

こちら805万4千円の減となっておりますが、西公民館補修事業の

完了による減額となります。

8目 図書館費 4,082万4千円。こちらは369万3千円の減となっておりますが、図書等購入事業の減が主な理由となっております。

9目 郷土資料館費 831万3千円。

10目 生涯学習センター費 2億1,913万3千円。

こちらは、1億3,149万5千円の増となっておりますが、次年度から3年間で本格的に建設工事が始まりますので、工事費等の増が主な理由です。

続いて、6項 保健体育費 1目 保健体育総務費 8,414万6千円。

こちらは、26万2千円の減で予算に大きな動きはありませんが、先ほど総務費で説明したとおり、スポーツ団体等派遣費補助事業のうち、350万円が総務費に移動したことによる減と、体育施設管理経費の燃料費、作業委託料で361万1千円の増額となっております。

2目 学校給食費 10億6,891万5千円。

こちらは、2億772万4千円の大幅な増額となっておりますが、施設本体工事及び外構工事、試運転等の経費に係る追加が主な理由となっております。

3目 へき地学校保健管理費 1,269万4千円。

4目 総合スポーツセンター費 1億756万7千円。

こちら769万円の減となっておりますが、全天候型トラック整備、町民温水プール整備、施設管理経費の減が主な理由です。

5目 パイロットマラソン大会費 650万円 こちらは150万円の減となっておりますが、記念大会予算から通常予算に戻ったことによる減額です。

6目 学校開放事業費 10万円。

以上、総務費、民生費及び教育費を合わせまして23億4,259万2千円の予算となっております。前年と比較しますと、1億4,911万円の減額です。

続きまして、5ページをお開きください。

平成31年度に教育委員会が実施いたします事業について、主なものを御説明いたします。

まず、上から4段目です。

別海高等学校教育支援事業、4,068万9千円。

こちらにつきましては予算でも説明した通り、これまでも実施しておりました、6段目、7段目にある海外派遣費補助事業と部活動派遣費補助事業を再事業化し、組み込んでおります。

これにより、別海高等学校への助成・支援事業をわかりやすくする狙いがあります。

続きまして、下から2段目と最下段です。こちらについても、これまで実施しておりました乳幼児母親家庭教育学級事業480万円。

事業の内容はわかりませんが、町の地域子ども子育て支援事業の一つとして位置づけされることになり、町全体の子育て支援策としてわかりやすくする狙いがあります。

6ページ3段目 生きる力アッププロジェクト事業 259万9千円。

こちらにつきましては、平成29年度から、2期目としてスタートしておりまして、次年度が2期目の最終年度となります。

子供の学力向上と、先生の指導力アップに着実に成果を上げている事業でありますので、事業内容の検証を行ったうえで、今後の展開について検討してまいります。

次の段です。コミュニティ・スクール推進事業 133万8千円。

こちらについては、平成31年度から、上春別に加えまして、野付、中西別、上西春別学校区で本格実施となります。

また、上風連、中央、中春別、西春別の4つの学校区が試行期間となります。

引き続き全学校で地域の目指す子供像を土台として、地域の特性を活かしながら連携を深め推進をしてまいりたいと思います。

続きまして、8段目。

小学校校舎等改修事業 9,745万円。

こちらにつきましては、野付小の屋体改修工事です。

現段階で正式な補助採択が決定されておりません。万が一補助採択から漏れた場合、事業実施が先送りになることも想定されます。

次に、2段上の小学校コンピュータ整備事業、下から2、3段目の中学校コンピュータ整備事業及び幼稚園コンピュータ整備事業につきましては、いずれも現在設置しているパソコンに係る基本ソフトのサポートが終了することから、5年リースにより更新を行うものです。

7ページをお開きください。

中ほどの7段目、生涯学習センター整備事業 2億1,913万3千円。

2019年度から3か年をかけまして、生涯学習センターの建設工事を行うものです。

2段おいて、学校給食センター改築事業 8億4,398万8千円。

施設建設工事の2年目と、外構工事、備品整備を行うものです。

5ページにお戻りください。

1段目、総務部の予算要求となりますが、特定防衛施設周辺整備事業調整交付金事業で、給食センター厨房機器設置事業 3億4,826万4千円。

それから、図書館整備事業 1,556万4千円。

この事業で、図書館の屋上防水工事の実施をします。

以上抜粋して説明いたしました。事業費の総額としましては16億5,469万3千円となっております。

平成31年度教育予算と事業の概略については以上ですが、この後質問の回答につきましては各所管の担当から御説明しますので、よろしくお願い致します。

伊藤教育長

内容説明が終わりましたので、ご質問ご意見等がありましたらお受けします。

大塚委員

来年度スクールバスの更新は、何台の予定でしょうか。

A L T 2名増員ということですが、全員で何名の体制となりますか。

あわせて、図書館の充実を図るため、図書館司書の増員の予定はありますか。

学務課長

スクールバスの購入については、来年度1台の更新を予定しております。

A L T につきましては、現在2名の体制から2名増加の4名体制となります。

J E T プログラムというものに申し込みをしておまして、A L T が来ることが決定した後に、7月か8月頃に2名増員の4名体制となる流れです。

図書館長

第7次総合計画で、将来的に司書の増員を図り、図書館の事業の推進を図る計画をしております。

平成31年度につきましては、今後行う事業との見極めと調整を行っていくことを考えておりますので、それによって司書がはたして何名必要なのかということを具体的に計画を立てていく予定をしております。

伊藤教育長

そのほかございませんか。

木村委員

4ページの学校開放事業費の内容を教えてください。

部次長

学校開放事業費ですが、学校の体育館開放に当たる経費となります。

伊藤教育長

そのほかございませんか。

大塚委員

生涯学習センターの工事着工について教えてください。

学務課主査

生涯学習センターにつきましては、今年度実施設計を行っております。

平成31年度から工事は着工いたしますが、現在のスケジュールでは7月から8月に工事着工の予定となっております。

3か年の工事となっておりますして平成34年3月完了の予定として進んでおります。

伊藤教育長

そのほかございませんか。

(「なし」の声あり)

伊藤教育長

ご質問等がなければ採決いたします。

議案第2号について原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

伊藤教育長

異議がないようですので、議案第2号について原案のとおり決定することといたします。

続きまして、協議第1号別海町奨学資金償還者の償還期間延長について事務局から説明願います。

学務課主幹

協議第1号別海町奨学資金償還者の償還期間延長について説明いたします。

議案書の3ページをお開き願います。

協議第1号別海町奨学資金償還者の償還期間延長について、別海町奨学資金貸付条例第8条第2項の規定に基づき、奨学資金償還期間について下記のとおり協議する。

本件につきましては、下記の1の申請者より、本年1月16日付けにて償還期間延長願の提出があり、2の変更後の償還期間に記載の平成30年4月から平成35年10月までの5年7か月とし、7か月の償還期間の延長の申出があるところです。

議案資料の1ページをお開き願います。

議案資料1ページには平成31年度奨学資金償還期間延長希望者調書として、右から3つ目の償還期間欄に記載の期間が当初、申請者へ通知している償還期間となっております。

その欄の右隣の欄に記載の期間が申請者からの申出のある変更後の償還期間として表示しております。

この度、申請者については、平成30年度から奨学資金の償還開始をしておりますが、本人の病気により、勤めていた会社を昨年5月30日付で離職しており、現在は自宅において療養中の状況です。

本年度の償還状況についてですが、本年度償還予定額288,000円のうち既に172,800円について、納期までに償還いただいております、この償還額分については、本人より離職に伴う失業給付により納付

していたとの説明があり、また、奨学資金償還延長願いの主な理由として、現在、離職の原因であった病気も完治しており、4月から東京での就職活動を行う際の交通費等の諸経費が高むことから、本年度の償還額の一部について、償還を保留として、就職活動の経費に充てたいとの説明がありました。

先ほどもお伝えしました本年度償還額288,000円のうち115,200円については、現時点においては未償還となっており、この未償還額分について、償還期間の延長願いが提出されているところとなっております。

なお、奨学資金償還につきましては、通常、貸付額の償還は卒業後1年据え置き、翌年度より5年間の均等償還としており、本申請者の場合は貸付総額1,440,000円を5年で除した額となり、本年度の償還額は288,000円を予定しているところです。

このため、本教育委員会において委員の皆様より、申請者から提出のあった償還期間の延長承認をいただいた際には、本年度の未償還額分115,200円については、平成30年度の調定額から減額した調定を行い、本年度の減額後の調定額を172,800円とし、延長期間となる平成35年4月に改めて未償還額分であった115,200円について再度調定を行い、同年10月末までの償還を求めることを予定しております。

以上で協議第1号の内容説明を終わります。

伊藤教育長

それでは、内容説明が終わりましたので、御質問、御意見等ありましたらお受けします。

(「なし」の声あり)

伊藤教育長

ご質問等がなければ採決いたします。

協議第1号について原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

伊藤教育長

異議がないようですので、協議第1号について原案のとおり決定することといたします。

－【その他】－

伊藤教育長

それでは、議事については全て終了しましたので日程第5その他に入ります。

事務局から何かございますか。

(その他なし)

伊藤教育長

委員さんから何かございますか。

伊藤教育長

(「なし」の声あり)

それでは、以上で本日予定していました案件については全て終了しました。

これをもちまして、第2回教育委員会議を閉会いたします。

皆さん御苦勞様でした。

—【閉 会】—